

12 月 11 日：VN 指数はわずかに下落 (VN-Index -0.40%)

- VN 指数は比較的堅調に取引を開始した。しかし、前場は売り方が優勢となり指数は低下した。
- 情報技術セクターが相場の支えとなった一方で、化学や小売セクターが重しとなった。
- 後場には売りの勢いが増し、相場は下落。しかし、取引終盤には買い戻しの動きも見られ下げ幅は縮小した。
- 145 銘柄が上昇、244 銘柄が下落、76 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 5.6%増の 15.2 兆ドンとなった。

VN30 指数は軟調に推移 (VN-30 -0.22%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、10 銘柄が上昇、16 銘柄が下落、4 銘柄が変わらずとなった。
- SHB (+1.93%) と FPT (+0.74%) が特に上昇した。
- POW (-1.98%)、BCM (-1.76%)、BVH (-1.71%) が足を引っ張った。

セクター・個別株の動き

- VTP (-1.05%)は、総投資額 3 兆 3,000 億ドンのベトテル・ロジスティクス・パークをランソン省で正式に開始した。143ヘクタールの面積を持つ同パークは、総合的な内陸港として設計され、通関、輸出入、商品保管などの包括的なサービスを提供する。また、ベトナムと中国間の農産物貿易の中心的な拠点としても機能する。
- SCS (+0.25%) は、2024 年第 1 回中間配当に関する決議を発表した。基準日は 12 月 24 日で、支払いは 2025 年 1 月 8 日に行われる予定。
- 外国人投資家は 1,790 億ドンを売り越し、主に VRE (-1.14%) と MWG (-1.32%) が中心となった。一方、TCB (+0.42%)が買い越しで目立った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。